

# 青森県景気ウォッチャー調査

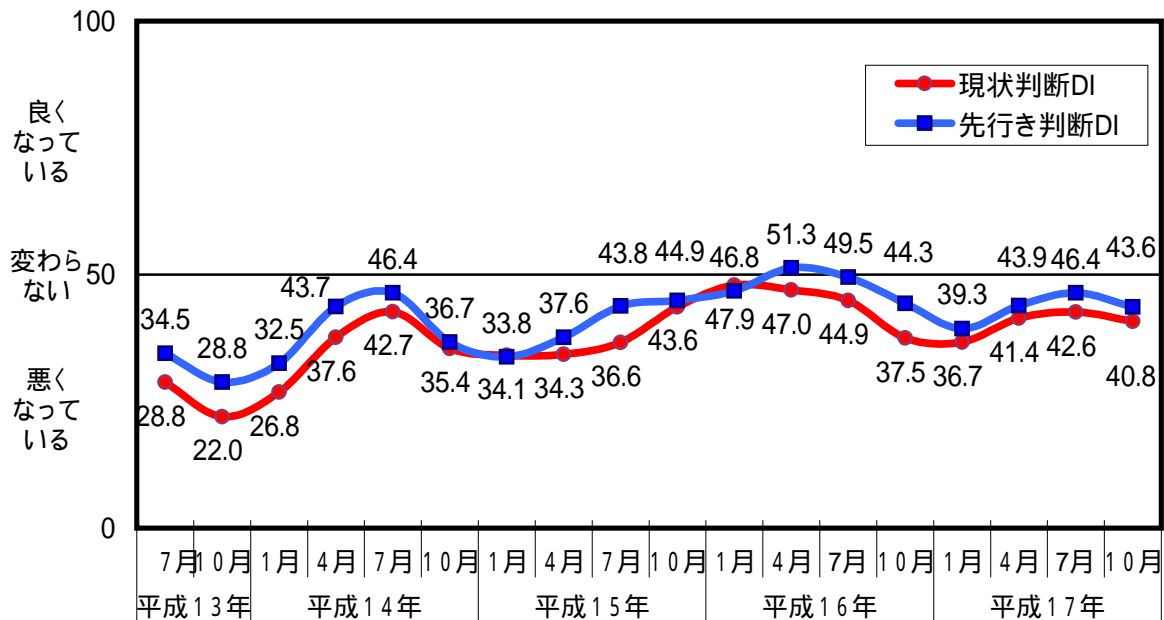
## (平成17年10月期)

調査期間 平成17年10月3日～10月20日 回答率 98%

### 概況

10月期は、現状判断DI、先行き判断DIとも2期連続の上昇から減少に転じたが、横ばいを示す50を依然として下回っている。

### 景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成13年7月は試行調査

平成17年10月

青森県企画政策部統計分析課

## 青森県景気ウォッチャー調査について

### 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### 地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

#### (2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

#### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)  
 FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が2.0ポイント減少し、「やや悪くなっている」「悪くなっている」が各1.0ポイント増加していることにより、全体では1.8ポイント減の40.8となり、減少に転じた。</p> <p>判断理由をみると、原油高に伴う燃料価格の上昇などによる生活防衛から消費支出の低迷が続き、依然景気回復の動きが見られないとする声が多かったが、最近の株価の上昇傾向を景気浮揚の兆しとして期待する声が見られた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査と比べて、家計関連で4.1ポイント減となった。一方企業関連は6.9ポイント増加した。特に津軽地区、県南地区でポイントが上昇している。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、県南地区で「やや悪くなっている」が10.0ポイント減と大幅に減少したことから、全体で3.3ポイント増となり、県内4地区で唯一ポイントが増加した。特に企業関連で14.3ポイント増と大幅に増加している。</p> <p>一方、津軽地区で「やや悪くなっている」が17.2ポイント増と前期調査と比べ大幅に増加しており、全体では7.8ポイントの減少となった。</p>

### (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「変わらない」が10.2ポイント減少し、「悪くなる」が5.1ポイント増加していることにより、全体では2.8ポイント減の43.6となり、減少に転じた。</p> <p>判断理由をみると、米・りんご等農作物の豊作が見込まれることなどから、年末に向けて消費の好転を期待する反面、原油価格の高騰による石油関連製品の価格上昇が家計・企業の両方へ影響を及ぼすことを懸念する声が多く見られた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計関連、雇用関連でいずれもポイントが減少に転じた。一方、企業関連は2.8ポイント増加した。特に津軽地区で12.5ポイントと大きく増加している。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、県南地区で1.6ポイント増加した以外は他の3地区全てでポイントが減少した。特に下北地区では地元大型店の閉店による影響を懸念する声が多く、全体で17.5ポイント減と減少幅が大きくなっている。</p>

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=98

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>36.7</b>	<b>41.4</b>	<b>42.6</b>	<b>40.8</b>
家計関連	35.6	35.9	39.7	43.8	39.7
小売	31.5	33.3	40.0	46.4	41.4
飲食	25.0	33.3	45.8	41.7	43.8
サービス	43.3	40.4	37.0	42.6	34.6
住宅	41.7	33.3	37.5	41.7	45.8
企業関連	38.9	40.3	47.1	40.3	47.2
雇用関連	53.6	35.7	46.4	35.7	35.7

回答別構成比(%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなっている	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなっている	8.3	5.2	11.1	12.2	10.2
変わらない	43.8	46.9	52.5	53.1	54.1
やや悪くなっている	37.5	33.3	23.2	23.5	24.5
悪くなっている	10.4	13.5	12.1	10.2	11.2

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=98

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
<b>合 計</b>	<b>44.3</b>	<b>39.3</b>	<b>43.9</b>	<b>46.4</b>	<b>43.6</b>
家計関連	42.3	37.0	43.7	45.9	42.8
小売	38.0	33.3	41.7	45.5	41.4
飲食	45.8	31.3	43.8	50.0	39.6
サービス	45.2	41.3	44.4	47.2	46.2
住宅	41.7	45.8	50.0	33.3	41.7
企業関連	52.8	50.0	42.6	45.8	48.6
雇用関連	42.9	35.7	50.0	53.6	39.3

回答別構成比(%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなる	2.1	0.0	1.0	0.0	0.0
やや良くなる	14.6	10.4	9.1	14.3	16.3
変わらない	47.9	47.9	63.6	60.2	50.0
やや悪くなる	29.2	30.2	17.2	22.4	25.5
悪くなる	6.3	11.5	9.1	3.1	8.2

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### < 東青地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
<b>合 計</b>	<b>38.8</b>	<b>35.7</b>	<b>41.7</b>	<b>42.2</b>	<b>40.5</b>
家計関連	34.1	34.5	40.2	40.9	39.8
小売	27.8	31.3	41.7	50.0	47.2
飲食	25.0	33.3	33.3	25.0	33.3
サービス	40.6	37.5	41.7	36.1	34.4
住宅	50.0	37.5	37.5	50.0	37.5
企業関連	56.3	43.8	50.0	50.0	43.8
雇用関連	50.0	33.3	41.7	41.7	41.7

##### 回答別構成比 (%)

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.8	0.0	10.0	13.8	10.3
変わらない	37.9	57.1	60.0	48.3	51.7
やや悪くなっている	37.9	28.6	16.7	31.0	27.6
悪くなっている	10.3	14.3	13.3	6.9	10.3

##### < 津軽地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
<b>合 計</b>	<b>35.7</b>	<b>41.4</b>	<b>39.2</b>	<b>48.3</b>	<b>40.5</b>
家計関連	33.8	41.7	38.6	51.2	38.1
小売	28.6	34.4	33.3	53.1	31.3
飲食	25.0	41.7	66.7	58.3	50.0
サービス	40.6	50.0	37.5	53.1	37.5
住宅	37.5	37.5	25.0	25.0	50.0
企業関連	37.5	37.5	41.7	41.7	50.0
雇用関連	50.0	50.0	37.5	37.5	37.5

##### 回答別構成比 (%)

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
良くなっている	0.0	3.4	3.3	3.4	0.0
やや良くなっている	3.6	10.3	10.0	6.9	6.9
変わらない	46.4	41.4	43.3	72.4	55.2
やや悪くなっている	39.3	37.9	26.7	13.8	31.0
悪くなっている	10.7	6.9	16.7	3.4	6.9

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	40.5	37.1	45.7	42.5	45.8
家計関連	41.3	36.3	42.9	45.2	45.2
小売	37.5	37.5	44.4	44.4	47.2
飲食	33.3	41.7	41.7	41.7	50.0
サービス	50.0	35.7	39.3	46.4	39.3
住宅	37.5	25.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	32.1	42.9	50.0	39.3	53.6
雇用関連	62.5	25.0	62.5	25.0	25.0

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.3	6.9	13.8	13.3	16.7
変わらない	48.3	48.3	55.2	50.0	56.7
やや悪くなっている	34.5	31.0	31.0	30.0	20.0
悪くなっている	6.9	13.8	0.0	6.7	6.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	30.0	25.0	35.0	27.5	27.5
家計関連	30.6	25.0	33.3	30.6	30.6
小売	33.3	25.0	41.7	25.0	33.3
飲食	16.7	16.7	41.7	41.7	41.7
サービス	41.7	33.3	16.7	25.0	16.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0
変わらない	40.0	30.0	50.0	20.0	50.0
やや悪くなっている	40.0	40.0	10.0	10.0	10.0
悪くなっている	20.0	30.0	30.0	50.0	40.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	44.8	40.2	45.0	46.6	43.1
家計関連	43.2	36.9	42.4	44.3	42.0
小売	38.9	34.4	44.4	43.8	47.2
飲食	50.0	25.0	33.3	58.3	50.0
サービス	46.9	40.6	41.7	41.7	34.4
住宅	37.5	50.0	50.0	37.5	37.5
企業関連	62.5	56.3	56.3	50.0	56.3
雇用関連	33.3	41.7	50.0	58.3	33.3

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなる	3.4	0.0	3.3	0.0	0.0
やや良くなる	10.3	7.1	3.3	13.8	10.3
変わらない	58.6	57.1	73.3	62.1	62.1
やや悪くなる	17.2	25.0	10.0	20.7	17.2
悪くなる	10.3	10.7	10.0	3.4	10.3

< 津軽地区 >

DI

n=29

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合計	41.1	38.8	45.0	45.7	44.0
家計関連	41.3	38.1	46.6	46.4	41.7
小売	35.7	34.4	38.9	46.9	34.4
飲食	58.3	25.0	50.0	58.3	33.3
サービス	40.6	46.9	53.1	50.0	53.1
住宅	37.5	37.5	50.0	12.5	37.5
企業関連	41.7	41.7	37.5	41.7	54.2
雇用関連	37.5	37.5	50.0	50.0	37.5

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなる	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	7.1	6.9	16.7	13.8	13.8
変わらない	42.9	51.7	56.7	58.6	51.7
やや悪くなる	42.9	31.0	16.7	24.1	31.0
悪くなる	3.6	10.3	10.0	3.4	3.4

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	50.0	42.2	41.4	46.7	48.3
家計関連	46.3	38.8	42.9	46.4	48.8
小売	46.9	34.4	38.9	44.4	47.2
飲食	41.7	41.7	41.7	41.7	41.7
サービス	46.4	39.3	46.4	50.0	53.6
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	57.1	57.1	33.3	46.4	46.4
雇用関連	62.5	25.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	27.6	20.7	0.0	16.7	26.7
変わらない	44.8	37.9	69.0	53.3	40.0
やや悪くなる	27.6	31.0	27.6	30.0	33.3
悪くなる	0.0	10.3	3.4	0.0	0.0

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成16年	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	35.0	30.0	45.0	47.5	30.0
家計関連	33.3	30.6	41.7	47.2	33.3
小売	16.7	25.0	50.0	50.0	25.0
飲食	33.3	33.3	50.0	41.7	33.3
サービス	50.0	33.3	25.0	50.0	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	25.0	75.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成16年 10月	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	0.0	30.0	10.0	10.0
変わらない	40.0	40.0	40.0	80.0	40.0
やや悪くなる	30.0	40.0	10.0	0.0	10.0
悪くなる	20.0	20.0	20.0	10.0	40.0



## 4 . 判断理由

### ( 1 ) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良い	家計	東青	スーパー	衆院選挙の結果かも知れません。少しですが、業績も改善の兆しがあります。
			競輪場	4月～6月は入場、売り上げ下降、7月～9月は入場、売り上げ微増になった。好天にも恵まれて、県外客が多いようであった。
			百貨店	緩やかであるが、確かに売上高が回復している。
		津軽	パチンコ	夏場以降、少しずつではあるが集客が良くなっているようだ。
		県南	レストラン	希望です
			乗用車販売	自民党が選挙で大勝した事で経済界の安堵感から、株価が最近上がり始めてきている。景気の浮揚のきっかけが見えてきた感がある。
	企業	津軽	電気機械製造	受注が増えてきているから。
			県南	経営コンサルタント
		県南	建設	久しぶりに大型工事の発注が地元であった。
			電気機械製造	新しい仕事や増産の話が時々あり、納入先も細かくコストダウンしてくることが少なくなった。ただ、材料、燃料の値上がりは不安要因として皆気にしているようです。
どちらとも言えない	家計	東青	ガソリンスタンド	原油高騰により消費は冷え込んでいる。
			コンビニ	青森はこれから冬の季節をむかえる為、なかなか。
			衣料専門店	物販業は「中抜き現象」になっている。インターネットでの購入が増えれば、それだけ「既存商店」の存続が困難になる。
			一般飲食店	頑張っているが売上げが伸びない。
			家電量販店	来店客の状況
			商店街	首都圏は別として、地方経済は冷え込んだままで、消費の上向きは感じられません。
			設計事務所	成果が見当たらない。
			都市型ホテル	1 . 当社売上高の推移 2 . 県内金融経済動向調査より
		津軽	観光名所等	県内景気、地元景気は悪いが首都圏が良さそう。金利上昇、オイル値上がりが気になり
			スーパー	・売上が3ヶ月間前年対比95%ぐらい ・客単価も3ヶ月間同じぐらい

どちらとも言えない	家計	津軽	スナック	客足が減っている上、客単価が低くなっている。
			衣料専門店	最近郊外店の進出めざましく、旧商店街は衰退の一途をたどり、来店客数少ない。
			一般飲食店	特に良くなる材料がない。
			家電量販店	売出し、ミニイベント等を実施していますが、お客様の反応が悪い。
			設計事務所	前回同様、新しい変化を感じられない。変わろうとする意識はあるのですが、その方向にむすびつくものがない。
	県南	コンビニ	・自店での来店客数。客層から見ても。3カ月平均で99.8%～100.2%と大幅な伸びは見えない。売上ベースでも昨年比はクリアするも、2ケタ伸びまでは行かない状況。 今後の地域的な雇用改善での1人1人の収入upがポイント！	
		スーパー	客単価の下落は継続している。下落傾向は改善する事はむずかしいと考えます。	
		パチンコ	景気は上向きであると新聞等に掲載されているが、地方経済においては残念ながら何ら変わらないと思う。地方においては、まだまだ相当の時間を要すると思う。	
		衣料専門店	全国的には、景気が回復しているようにメディア等からは聞こえてきますが、私の身近では感じられない。	
		一般飲食店	相変わらず景気回復のきざしが感じられない。市街中心地など、人通りが日増しに減って来てるように感じられる（歩行者天国でも）	
		卸売業	消費が低迷しており、依然として前年の売上を下回る状況が続いている。	
		家電量販店	特別に市場で需要が増加した商品もない為。	
		観光名所等	・休日でも駐車場がピッチリといっぱいにならなくなった。 ・売上が思った様に上がらない。	
		住宅建設販売	サラリーマンの給与が変わらない。下がっている企業もある。	
		設計事務所	仕事が少ない。各社の支払いが悪い。	
		美容院	・来店サイクルが約1カ月位長くなっている。 ・街中やデパートへの人出が少ない様に感じる。	
		百貨店	・月によって売上高前年比の変動があり、トレンドが一定しない。（選挙の影響も？） ・客数が増えない（集客策を実施しても）	
		旅行代理店	売り上げは、前年比マイナスの見込み、値引き傾向も続いている状況で、利益率は低下の見込み。少なくとも当地方では景気上向き転換となる要素は無い。	
		下北	スーパー	買い上げ点数の減（お客様1人当たりの）、客単価の減
			レストラン	9月大手スーパーが閉店した。離職者が多く次の仕事がない。

どちらとも言えない	家計	下北	一般飲食店	悪いが続いているから。又、大型店舗が閉店した本店の近くなので、東通村の人たちが出入りが多かったので、店の方にこれからもすごく影響があると思います。
			一般小売店	相変わらず、仕事が無い、働く所が無いという状況は続いております。
			都市型ホテル	営業推進部門の設置と各セクションのリスク対策、他県へのアプローチなど、未開拓部問への手探りと潜在顧客の掘り起こしで現状維持を優先と考えるならば、まだやれることがあるだろうということから。
	企業	東青	建設	景況は総じて上向きと言えようが、建設業にあっては 官公需の減少が続き、 民需は競争による収益低迷 - という構造的要因が大きく作用するから目立った変化はないと考えられる。
			広告・デザイン	広告出稿量が、4月～9月の6ヶ月間経過したが、伸びていない。
			食料品製造	青森県内における日銀短観から相変わらず悪い。又大型倒産も発生している。
		津軽	飲料品製造	原油高のため物価高の傾向にある。
			経営コンサルタント	決算の黒字割合に変化がない。
			広告・デザイン	売上、見積依頼件数が増えていない。
		県南	飲料品製造	財布の中身は変わっていないのだろうが、楽観的な予測（東京情報）と地方の実態の格差が縮まらないので、悪くなっていると感じるのでは。
			広告・デザイン	この景気状況は、3カ月程度の短期間で変化する程、浅いモノではない...経済効果が期待できる大きな動きでもない限り、変化はのぞめないと思われる。
		雇用	東青	新聞社求人広告
	人材派遣			県内景気は依然足踏み状態である。中央との格差がますます開いた感がする。有効求人倍率をみても県内雇用情勢は芳しくなく、需要を押し上げる力も弱い。
	津軽		人材派遣	人材を必要とされていながらも、短期契約は程々にあるが、長期契約が相変わらず少ない。
	県南		人材派遣	以前と同様、景気の良い話が少ない為。
やや悪い	家計	東青	パチンコ	8月中旬から9月にかけての業績が前年比低下している。
			観光型ホテル・旅館	9月期～個人旅行の動きがにぶい。ガソリン等油の価格が高い?等もあるのか。また平日の宿泊が少ない。
			乗用車販売	販売台数の減少（買い回り客が減っている）
			美容院	個々のお客様の価値観に大きな差が出ている。
			旅行代理店	取扱高・収益の減少（対前年比）

やや悪い	家計	津軽	ガソリンスタンド	ガソリンスタンドだが、原油の値上がりで卸値は待った無しで上がっているが、小売値に転嫁出来なく苦しい。
			タクシー	時期的なものであるが、夜の飲食店への人出が減っている様子である。
			卸売業	製品受注や製品の出荷状況をみた結果
			観光型ホテル・旅館	3カ月前の7月も一般のお客様がうすかったが、高校の文化祭全国大会やスポーツ大会と続きましたのでわりと明るかったが10月は紅葉シーズンなのに団体客はもちろん、個人客の予約もうすい感じです。
			商店街	県内の景気は報道等にもあるように全く上昇傾向が見受けられない。当商店街に於いても来街者の増加は見られず依然として厳しい状況が続いており、むしろ下降線をたどっているように思われる。
			都市型ホテル	店舗部問での客単価の低迷。宴会部門での一件あたりの出席人員の低下。
			旅行代理店	全般的に受注量が少なく、利益率も低下している。
	県南	スナック	昨年、今年で景気がよくなったという声はきいたことがない。県全体流れが悪いと思う。	
		一般小売店	・求人倍率0.3と全国最低レベル ・地価下落が止まっていない(2ヶタ)(東京では上がったと言う)	
		観光型ホテル・旅館	値下げ依頼や、集客の鈍化。	
		商店街	原油高からガソリン・灯油等も高値状況が続き、冬に向けての備えと生活防衛が働き、消費が低迷し景気は良くない。	
	下北	スナック	夜の街に人がでてこない。	
	企業	東青	経営コンサルタント	新築住宅の不振、公共工事の不振から建設業が良くない。小売業も全般弱含みで推移している。このことから依然苦しい状況が続いているものと見る。
津軽			食料品製造	スーパーの倒産、同業者の倒産等
県南		紙・パルプ製造	原油価格の高騰により、重油をはじめ石油関連諸資材の価格が上昇してきた。その一方で製品への価格転嫁はできていない。	
		食料品製造	7～9月も前年より悪かったですが今年も荷動きよくない。安い品物が動いて、付加価値のある多少高い商品が売れない。	
雇用		津軽	新聞社求人広告	一般営業広告、求人広告の減少が慢性化
悪い	家計	東青	スナック	私達飲食業は大変悪いと思ってます。仲間、同業者のお話をお聞きしますと皆様同感です。
			タクシー	夏期最も客足の伸びる8月も前年割れ、台風が本県をうまく避け通過し、農産物の生産は良いとみられるが、"サイフのヒモはかたい"と考えられ、消費に向ける支出は期待出来ない。
			一般小売店	テナントで入っている店舗で一部昨年比upもあるが、路面店では2ヶタdown。全体では下方傾向

悪い	家計	津軽	コンビニ	近所でまた閉店したお店（チェーン店）があった。	
			一般小売店	8月まで好調でしたが、9月が最悪で7～9月の3ヶ月間の合計も久しぶりに前年を下回ってしまったため。	
		県南	タクシー	衆院選挙及び市長選挙の影響で、街に人が出て来ない。	
			下北	コンビニ	よい材料がない。
				タクシー	むつ市でも大型ショッピングセンターの倒産にみられるように市内を見渡しても景気が良くなっている様子は見られません。
	企業	下北	食料品製造	9月にこの地域で流通業の大型倒産（閉店）があった為。	
	雇用	県南	新聞社求人 広告	4月に上昇傾向が見られたが、5月から前年割れが続いている。	

( 2 ) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
やや良い	家計	東青	百貨店	多少の上下はあるものの、しばらくは回復傾向が続くものと考ええる。	
			スーパー	若年層の社員に辞めたり、途中入社動きが多くなっています。これは人材の需要バランスがとれて来たのかと思われます。	
		津軽	観光型ホテル・旅館	忘年会の予約が近年になく早く入っていますので1月の新年会にも期待できると思います。	
			都市型ホテル	大型、中型を中心に忘年会、新年会の動きが今のところ好調だ。今後も中型、小型が見込める。	
		県南	家電量販店	地上波デジタルが八戸で開始される。TVの購入が大幅にUPしてくると予想される為。	
			パチンコ	衆議院選挙も終わり構造改革にある程度期待している。勿論景気が急上昇するような即効性の政策等があるとは思わないが、最近では株価の上昇など明るい兆しが見えて来ているので今後の経済活性に多少は希望が持てるのではないかと。	
			乗用車販売	景気が悪いと言っている割には結構現金で買うお客様が多い。お金は持っているけど無駄遣い(必要ない物は買わない)はしないだけかなと思う。	
			衣料専門店	中心商店街のイベントなど更にひんぱんに行われるなど努力している姿が見られます。期待感を込めていくらか良くなるのではと思っています。	
			美容院	政治が落ち着いて、民主党主の若返りで、政策論争が真面目になりそうだし、改革も少しずつ見えつつあるので、年末に近づくにつれて、明日への安心感が出て来そうです。	
		下北	都市型ホテル	営業推進部門の設置と各セクションのリスク対策、他県へのアプローチなど未開拓部門への手探りと、潜在顧客の掘り起こしで現状維持を優先するという事を、従業員の末端まで浸透させる事の出来る人材がいれば可能。	
		企業	東青	経営コンサルタント	農業(米、リンゴ)豊作の見込、また年末に向けて小売業の好転も期待したい。しかし、運輸関係の採算悪化が他業種に与える影響の懸念もある。全般的には若干良くなるのではないかと。
				津軽	電気機械製造
			津軽	経営コンサルタント	融資相談の話で、運転資金の話より、設備資金の話が多くなってきた。
			県南	広告・デザイン	景気が悪い悪いというものの、それを理由に何もしないわけではなく、年末、年始に向けての動きは、それなりに積極的な面も出ている。
雇用	県南	人材派遣	今後、良くなってほしいと思っている為。		

どちらとも言えない	家計	東青	衣料専門店	景気が良くなると売上が好転するというのは「楽観論」だ。いかに今の世の中に合うような「企業体質」を作れるかが問題だ。
			商店街	年金問題を含め、将来への明るい見通しがいいことから、現状と変わらない。
			一般飲食店	良い材料がない。
			スナック	変わらないと思います。ただ多少そのお店によって、忙しいかひまかはっきり分かれるのではないかと。12月に期待して自分なりに頑張るしかないですね。
			都市型ホテル	1. 雇用情勢 - 低水準横這い(前回同様) 2. 設備投資は上積みされているというが、地元企業はそのような動向はみられない。
			ガソリンスタンド	原油は高値にはりついたまま来春まで続くと思われる。
			設計事務所	気配が感じられない。
		津軽	観光名所等	県内景気、地元景気は悪いが首都圏が良さそう。金利上昇、オイル値上がり気がかり
			パチンコ	競合店が増え、客足が思うように伸びないと思われる。
			衣料専門店	まちの郊外化が進む中、コンパクトシティの推進を行政共々努力すべき。
			設計事務所	好要素がみあたらない。
			家電量販店	灯油・ガソリン等の値上り、又当地区はまだまだ出稼ぎの方も多く今年には特に就職難というお話も聞いており財布のヒモはキツイと思われまます。
			タクシー	今の現状のまま、年末まで行く様な気がする。
			ガソリンスタンド	大型郊外店に購買客がとられ既存の零細店がますます低迷して来ている。
		県南	住宅建設販売	来年度の住宅税制に期待する。
			百貨店	・消費が簡単に上向くとは考えにくい ・八戸市長選挙の影響もある
			観光名所等	・景気が良くなる様な話を聞かない。 ・年末の支払いに向けて、サイフのヒモを固くしている。
			設計事務所	どう考えても景気が回復している感じがしない。
			スーパー	将来に対する不安(年金他)は依然として強く市民にあると考えます。
			旅行代理店	特に、海外旅行はいろいろな事件が収まりかけてきたかなという頃、新たな事件が発生してきている。バリの爆破事件も今後へ糸を引かなければいいなと思っている。
			タクシー	特に景気に影響するような、目玉となるようなものが見当たらない。

どちらとも言えない	家計	下北	スーパー	地域全体での仕事量の増が見られない。
			レストラン	売上低迷、お客様の減少。税金、年金の負担増、年収減り景気回復に期待なし
			タクシー	現在のところ具体的な動きはなにもありませんがタクシーは別にしても全体的には需要の限界点まで下がっているのではと思います。これからは大都市の景気が波及すると思うのですが。
			スナック	建設業の長期低迷、小売業その他全ての業種で一向に回復しない。
	企業	東青	食料品製造	個人消費が上回る事が予想される要因がない。逆に悪くなる傾向が強い。
			広告・デザイン	青森県経済状況が、不景気により、広告出稿量の伸びが期待できない。
			建設	景況は総じて上向きと言えようが、建設業にあっては 官公需の減少が続き、 民需は競争による収益低迷 - という構造的要因が大きく作用するから目立った変化はないと考えられる。
		津軽	食料品製造	中央のIT関連企業などは上昇傾向のようだが地元スーパーは大手スーパーにやられっぱなしである。
			広告・デザイン	好転する材料なし。出入業者も同様の事を言っては落胆している。
			飲料品製造	失業率の改善が遅い。
		県南	飲料品製造	景気が良いというパターンは過去に経験した周知のパターンと同じ貌で現れるのか、形を変えて現れるのか。私のアンテナが怪しくなってきたという疑いを否定出来ないが、従来の延長線で提示され始めた年末条件への反応は大変鈍い様。
			電気機械製造	3カ月先となると年末年始にかかるので前向きな話はいったん少なくなるかと思えます。その後わずかな上昇に転じ少しずつ景気が良くなるように思うし、そうあってもらいたい。急な変化はいろいろムリが生じて良くないです。
			食料品製造	消費者のマインドが変わらないと思えます。ほんものと言われる付加価値が変わってきている様に思えます。
			経営コンサルタント	地域的に格差がある。中小企業の景況が悪い。財政面から良い事がない。
雇用	東青	人材派遣	購買意欲が急に改善されるとは考えられない。公共投資等も減少傾向にあり、景気の横這い状態は当面続くと思われる。秋の農作物の豊作に期待したい。	
		新聞社求人広告	近々浜田地区に大規模小売店舗がオープンする予定で、消費活動を刺激する材料になると思われますが、パイの奪い合いの一面もあり期待できない。	
やや悪い	家計	東青	卸売業	上向き方向と言われておりますが、原油値上げ、中国元切り上げ等で価格上昇が考えられます。
			観光型ホテル・旅館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年々、忘年会等の宴会（宿泊の）が減少している。</li> <li>・重油、灯油等の値上がりが見込まれ、経費は上がるが宿泊単価はあがる要素がないため。</li> </ul>



やや悪い	家計	東青	旅行代理店	活気がない。景況が悪い。同業者と情報交換をしても良い話が聞こえてこない。
			美容院	良い物でも、より安く買いたいと思う人がかなり多いと感じる。
		津軽	卸売業	私たちの業界は、公共事業の比重が多く、公共事業の景気がなかなか回復の傾向にみられず、これからも回復の兆しがみえない為。
			商店街	秋から冬に向けて益々来街者の数は減少するものと思われる。イベント等の集客を図る事業実施も経費的な面から限度があり商店街だけの問題にとどまらない局面に来ているように思われる。
			スナック	個人消費の低迷は、この後も続くと思う。
			一般小売店	全国最下位の有効求人倍率など良さは見られず。
			一般飲食店	これから冬の準備で貯えに回る為。（灯油の値上り・除排雪の準備の為）
			旅行代理店	土地柄冬場の消費に期待できない。
			県南	一般小売店
		スナック		年金・教育費などの増によりますますサイフのひもがかたくなるのでは。
		一般飲食店		選挙等もあり消費者の購買意欲が上がるとは思えない。年末にしてもボーナス等良くはならないだろう。
		観光型ホテル・旅館		値下げ依頼や、集客の鈍化。
		コンビニ		今後の社会的な政策としての、郵政民営化、大手企業での大幅リストラ。原油価格の高騰、海外でのテロ問題等。それぞれの部分での利益改善～1人当たりの収入の増加が見込めない為！
		商店街		先行きの不安感から、益々財布の紐を締めて景気は悪化していくと思われる。
	卸売業	この地域は、不況状態が続いており、景気が良くなる対策は見あたらない。大都市との格差が広がっていると思う。		
	企業	県南	紙・パルプ製造	製品のうち一部の市況商品で価格の軟化傾向が出始めた。諸資材の価格上昇も続いており、コストダウンでどれだけ回収できるかの局面を迎えた。
			建設	・公共工事の発注が引き続き減少する為 ・大型スーパーの開業による地元中小スーパーへの影響
	雇用	津軽	新聞社求人広告	原油高騰があらゆる業種に与える影響が懸念される。

悪い	家計	東青	一般小売店	明るい材料が見当たらない。
			タクシー	季節柄冬期は利用者が増えると思うが、倒産件数も増加している本県 ” どん底経済 ” の中では必要以外の出費はしないと思われる。
		津軽	コンビニ	地域の集客力の低下。客単価の下降に歯止めがかからない。
		下北	一般小売店	先日むつ市で総合スーパーの大型倒産がありました。その結果、300名超の失業者が出ております。その方々の収入は減る訳ですから、今後の消費の落ち込みは確実かと思えます。
	一般飲食店		これからますます悪くなると思えます。良くなる材料が何一つないです。でも中間貯蔵がむつにくるようになったら、又別だと思えますが、本音は嫌なのですが生活のためには仕方ないと思えます。学校の先生達の年金者みたいに安定した人達は反対していますが仕方ないと思えます。	
	企業	下北	食料品製造	9月にこの地域で流通業の大型倒産（閉店）があり、連鎖的な事が起きる可能性がある為。
	雇用	東青	求人情報誌	原油問題

## 5 . 参考

### ( 参考 1 ) 景気の現状判断

D I

n=98

	平成 1 6 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年
	1 0 月	1 月	4 月	7 月	1 0 月
<b>合 計</b>	<b>28.1</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>	<b>24.2</b>
家計関連	26.8	22.9	26.3	27.4	23.6
小売	25.9	20.4	28.3	30.4	25.0
飲食	18.8	22.9	27.1	22.9	18.8
サービス	32.7	25.0	24.1	28.7	24.0
住宅	20.8	25.0	25.0	16.7	25.0
企業関連	31.9	25.0	23.5	25.0	26.4
雇用関連	32.1	25.0	17.9	21.4	25.0

回答別構成比 ( % )

	平成 1 6 年 1 0 月	平成 1 7 年 1 月	平成 1 7 年 4 月	平成 1 7 年 7 月	平成 1 7 年 1 0 月
良い	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
やや良い	5.2	2.1	4.0	4.1	3.1
どちらとも言えない	31.3	25.0	28.3	25.5	26.5
やや悪い	34.4	37.5	32.3	38.8	34.7
悪い	29.2	35.4	35.4	30.6	35.7

地区別 D I

	平成 1 6 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年
	1 0 月	1 月	4 月	7 月	1 0 月
<b>合 計</b>	<b>28.1</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>	<b>24.2</b>
東青	24.1	21.4	24.2	28.4	22.4
津軽	32.1	26.7	25.8	28.4	25.9
県南	30.2	26.7	27.6	25.8	27.5
下北	22.5	10.0	20.0	17.5	15.0

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	当店の近くのビルでは外壁工事をやっていますが、ビル関係の方にお聞きしたら、設備投資せざるを得ない状況であって、資金に余裕があるとはいえないとのことでした。
家計	東青	スーパー	お年寄りのお客様が目立って来ました。
家計	東青	衣料専門店	商業の「IT化」は、他の産業に比べて極めて遅れている。「個人情報の保護」が、従来の「顧客管理」をしづらくなっている。
家計	東青	家電量販店	ホームセンター業界は、県内、県外とも新店舗出店の動きが見られ、業界の競争は激化している。
家計	東青	商店街	パサージュ広場との一体整備を含めたホテル建設計画の発表や百貨店跡地のマンション建設と、中心市街活性化の明るい話題が相次いだ。
家計	東青	スナック	もっとそれなりににぎやかな青森市になってほしいです。余り辛抱のしすぎではないでしょうか。
家計	東青	都市型ホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業のリストラが以前同様続いている。</li> <li>・官公庁の経費圧縮節減、企業の販売不振による所得の低下。</li> <li>・当ホテルでの宴会、会議の減少、及び規模の縮小が目立つ。</li> </ul>
家計	東青	旅行代理店	V字回復ができるような経済政策がないか？
家計	東青	タクシー	愛知万博や割安の海外への動きや電車・バス利用の大型パック旅行に客足をとられ、小団体や個人の旅行客の利用が激減している。
家計	東青	美容院	高額な商品でも、バーゲンを待って買っている人がかなり多く見受けられます。
家計	東青	住宅建設販売	青森県では雇用不安定。リストラ不安、実質所得の減少等、一般給与所得者の環境が改善されていない。その為に特に住宅ローン等の長期消費は停滞している。
企業	東青	食料品製造	原油の高騰でガソリンの値上がりがサラリーマンの通勤費に影響大です。又、この冬の灯油の値上がりが心配です。
企業	東青	経営コンサルタント	これから冬場に向かい、原油高の影響がすべての業種に出ると思われるので先行きが懸念される。
雇用	東青	人材派遣	最近の応募者をみれば、パート・アルバイトのみで正職員を経験していない人が多くなってきている。新卒者の応募も多い。
雇用	東青	新聞社求人広告	米、林檎の作柄に期待している。
家計	津軽	コンビニ	地域に若年層の定住がみられず、高齢化が進んでいる。市中心街への若年層の定住化が必要だと思います。
家計	津軽	衣料専門店	まちづくり三法への政策転換を望む
家計	津軽	一般小売店	大型スーパーの閉店による駅前の変化が土手町にも影響するのか心配である。
家計	津軽	商店街	国も中心商店街再生のために新たな取組をしているようであるが、県の方向性が見えていないような気がする。本当に商店街はどこも危機的な状況にあると思う事から、対応策を早く講じて欲しいものである。

家計	津軽	一般飲食店	10月いっぱい大型スーパーがなくなる。また少し流れが変わるのでは。
家計	津軽	スナック	サラリーマンの給与目減り傾向などが影響して、当分消費回復は望めないと思う。
家計	津軽	観光型ホテル・旅館	原油の値上げにより各方面に影響あり。旅館業も経済的にかなり厳しい冬になる様です。
家計	津軽	都市型ホテル	宿泊特化のホテルが建設中。更に駅前地区に計画が浮上。開業後、当社を含め既存の施設の稼働率低下が懸念される。
家計	津軽	観光名所等	青森市が新幹線開通に向けた「ねぶた展示」や「津軽三味線」の施設計画が気になり。
家計	津軽	旅行代理店	一部の業種を除き利益の幅の減がみられる。
家計	津軽	ガソリンスタンド	店舗の郊外店化（ドーナツ化）に従い中心商店街の空洞化が顕著です。何らかの都市計画（将来の）、行政の指針、指導が必要となっていると思います。
家計	津軽	設計事務所	全国最低レベルの景気を行政も本気でとりくんで欲しい。痛みを行政のトップがかみしめて欲しい。
企業	津軽	食料品製造	ここ数年の間に地元スーパーはかなり淘汰された。納入業者は売掛金が回収されず死活問題である。
企業	津軽	電気機械製造	受注は増えているが原材料が高騰しているため収益の伸びはあまり期待できない環境になっている。
企業	津軽	建設	衆議院選挙が終わり、自民党が圧勝し、景気がよくなるのでしょうか。郵政民営化が決まれば本当によくなるのか、中身が見えないのでわかりません。
企業	津軽	経営コンサルタント	青森県、特に津軽については求人数の改善がないと本格的な改善は見込めないと思う。
企業	津軽	広告・デザイン	先日、神奈川県と同業者が来社し、とにかく今は忙しく各業種とも仕事が多いとの事。中央ではその様な景況でも東北ではまだ仙台でも活気がなく、青森県は何時の事やら。
雇用	津軽	人材派遣	大手製造業などでは、設備投資が活発化してきたという話を聞くが、関連事業所が少ない弘前市では実感が全くわからない。所得格差が増すばかり。
雇用	津軽	新聞社求人広告	中央では回復基調と言われるものの、地元の中小企業に至っては低調で推移。長引く個人消費の足踏み状態が、個人商店などの広告出稿意欲を減退させている。
家計	県南	乗用車販売	仕事が無いと頭から決めつけて、就職をしない生徒が多いように思う。とりあえず景気が良くなるのを待つ為に進学するというような風潮が有る。県内の企業の雇用に対する努力を願う。
家計	県南	衣料専門店	人件費は削られ（リストラ、社員からパートへ）一人にかかる労働力は増えるが給料はさがるいっぽう、疲れ切っているがサービス残業はせざるをえない。店の経営は順調に回復しているとのこと。労務行政研究所がまとめた今年のボーナス平均額七十万七千八百円とのこと、ピンとこない。
家計	県南	一般小売店	越前クラゲの影響が当地域においてもあるらしく魚価が下がっているという話を関係者から聞いた。
家計	県南	一般飲食店	現在の経済状況を見ますと、どうも「民」はパワー不足の感があり、この様な時「官」がサポートしないとなかなか回復が思うとおりいかないのでは。特に地方は。
家計	県南	スナック	地元での就職先がない為県外に流れているかぎり景気は良くなるらない。

家計	県南	タクシー	気が付かないうちに、身の回りの物が値上げになっている。トータルすると、かなりの値上げになる。このままだと先がおぼつかない。
家計	県南	美容院	年配者は欲しいものが無くなったと言っていますが、サークルや文化的な催事にはかなり関心があり足を運んでいる様子です。
家計	県南	ガソリンスタンド	持ち家、アパート共に新築が少ない。
家計	県南	設計事務所	官公庁で景気対策しなければ景気回復は見込めない。
家計	県南	住宅建設販売	公務員給与減額報道
企業	県南	食料品製造	買う量が小さくなってきているのでは。毎日の惣菜品について。当社の製品が消費者ニーズに合っているかどうか疑問がわいております。
企業	県南	紙・パルプ製造	会社はコストダウンすれどもなかなか追いつかず、個人的にはそのコストダウンの一環の給与カット巾拡大で減収。どうやったらこのスパイラルが上向きになってくれるのか...
企業	県南	電気機械製造	新幹線をよく利用するが青森 東北各県の接続が良くない。特に盛岡の接続で40～50分待ちはいかかなものか。製造業は近隣県の企業との連携が必要なので、この点何とかならないかと考えている。岩手には大手自動車メーカーの工場もあることだし、県としてのアクションに期待するものである。
企業	県南	経営コンサルタント	大企業と中小企業の格差拡大・企業誘致が必要。
家計	下北	コンビニ	ショッピングセンター5店舗がつぶれました。
家計	下北	一般小売店	突然の倒産劇。納入業者、テナント入居者には、未だ経緯の説明は無し。経営者には最後まで責任を全うしてもらいたいものです。
家計	下北	一般飲食店	東京中心に名古屋等、すごく景気がよさそうですが末端までくるにはほど遠いと思います。いくら頑張っても目の前が暗いです。
家計	下北	レストラン	アメリカ産の牛肉輸入開始、外食産業に少しは期待が。
家計	下北	スナック	今年12月以降に期待。
家計	下北	都市型ホテル	宿泊部間で、低価格競争がさらに激化している。
家計	下北	タクシー	むつ下北地方は大間原発、核廃棄物貯蔵施設やむつ市内のバイパス工事等が近々着工予定と聞いています。